

放送番組審議会議事録

- 1 開催年月日 平成 21 年 5 月 21 日(木)19:30～20:30
- 2 開催場所 奄美市名瀬金久町 4 番 3 号 特定非営利活動法人デイ会議室
- 3 出席委員 委員総数 7 名 出席委員数 7 名

出席委員の氏名

師玉 俊朗／水間 忠秀／重田 美咲／世門 美恵子／義岡 りきの／大山 俊輔／五味大介

放送事業者側出席者名

麓憲吾／丸田泰史／中原優子／元井庸介／美野千夏／鈴木真実／小野健太郎／坂本晃／米澤恵美子

4 議題

- (1) 大山俊輔、五味大介委員の紹介、新入スタッフの紹介
- (2) 「ナキャワキャ島自慢」についての審議
- (3) その他意見ご要望

5 審議の概要

「ナキャワキャ島自慢」放送日時

(本放送)毎週月～土 スカンマーワイド内 8:15 頃～／ヒマバン・ミシヨシーナ内 12:15 頃～

(再放送)毎週月～土 朝のデイ!お茶ど! 10:00～

リポートものとして、「島ぬ宝奄美っ子」「ナキャワキャ島自慢」という 2 つのコーナーがあります。当初、「ナキャワキャ島自慢」を朝に「島ぬ宝奄美っ子」を昼に放送していました。現在は1コーナー、朝昼同じものを隔週放送としています。

今回は「ナキャワキャ島自慢」の審議となります。このコーナーは島内外で行われるイベントやがんばっている方にスポットをあて、1週間 1 テーマとして制作をしています。お渡しした CD には島外での活躍も著しい戸口の「肥後染色」を取り上げたものです。

一般聴取者の意見、要望等では、既存番組への要望・番組充実について提案が寄せられた。

6 審議内容

- (1) 五味大介委員と前回欠席の大山俊輔副委員長の紹介
新入スタッフの坂本晃、米澤恵美子の紹介

- (2) 「ナキャワキャ島自慢」について

—放送局 中原

お渡しした紙面にもありますが、島ぬ宝奄美っ子というコーナーとあわせて島の日常をお届けできたらいいなと思い制作しているコーナーです。島ぬ宝奄美っ子は子供の声を、ナキャワキャ島自慢は大人、特に年配者を対象にインタビューを行っています。

シマ＝集落を取り上げたいと最初の頃は町内会を回っていたが、町内会の活動自体がなかったりする
ので、少し視点を変えてイベントなどに足を運んでいます。

師玉委員長

それでは、各委員の感想・意見ををお願いします。

水間委員

テンポがよく、島の人々の自然体な感じがしとても聴きやすい。肥後染色さんの例はこれまでのものとは少し違った内容で、リポーターが体験するというもの。だから HP と連動して写真などを見せてほしいと思った。表現を努力して伝えているのはわかるのだが、泥染めの色などがわかればすごく聴きやすいし、また前もって写真を掲載することができれば興味をもってリスナーが聞くのでは。

また、HP をよく見ているから思うのだが、日記的なカテゴリーが 2 つありスタッフの裏話なのか番組の予告なのかどのように分けられているのかが不明でわかりにくい。HP の情報ももう少し整理して欲しい。

番組自体の取り上げている内容はとてもいいと思う。

五味委員

明るく、楽しい内容で好き。今回1週間分をまとめてもらったので、通して聴けて内容がわかりやすかったと思うが、自分が泥染めを何度もやったことがあったからリポーターのやっていることがわかるのかもしれない。まったく泥染めをしらない人が聞く場合を想定して、表現をもう少し工夫してほしい。

今回の放送中にイモリの話が出てきて、“イボイモリ”と言っているが“シリケンイモリ”ではないのか。

子供が間違っただけで覚えたりする恐れもあるのだから、そういった情報の正確さには気をつけてほしい。

泥染めの工程を、なぜこういう職業・作業が生まれたのかということまで掘り下げても良いのかなと感じた。

大山委員

ナキャワキャ島自慢はインターネット上にも出ていますね。

Web 上のものを自分はチェックしたが、面白く感じた。自分は出張が多いため余裕を持って聴ける、全国どこでも聴けるので良いとおもった。Web 上には最近のものはあまり出ていない、自分の同窓は島外にいるものが多いので、もっとまめに更新をしてくれると、出張に行った際などに宣伝をしやすい。

また、グッズ(ステッカー等)あれば宣伝をしやすいと思った。他府県の人によく皆既日食について聞かれることもあり、また島をしらない人へ紹介する意味でも web は有効だと思う。

義岡委員

自分も1週間分をまとめて聴けたため良くわかった。毎日少しずつ聞いている人たちには、前後のつながりがわかるような説明を入れていくと良いのではないだろうか。ラジオで作業内容を伝えることはすごく難しいと思うが、体験したことがない人にもわかるように工夫して伝えてもらえると思う。

重田委員

意外と島出身者は泥染めを体験したことがないと思う。今回、染めることによって服をリサイクルしたりすることができるという情報を自分は始めて知った。そういう泥染めの新しい情報を知ることができたのは良いと思った。また実際に見てみたいという気持ちが沸くので、HP に写真など掲載するとラジオと連動できて良いと思う。HP にも目を向けられると思う。

また、これは島ぬ宝庵美っ子のほうだが、この5月の連休中にキッズリポーターが登場しておりすごく良いと思った。

子供たちの目線で、子供がやっている活動を伝えるということはなかなか無いのでとても大切であると思う。あまみエフエムでは職場体験にきた子供にもいろんな事をさせているが、こういう経験をすることで将来の職業の幅が広がったりすると思う。話す機会を設けることで、子供の育成につながっていくと思う。

世門委員

やはり CD でまとめ聴きだからわかるという部分があった。母が紬を織っていて身近にあったのに、泥染めのことを知らなかったのに驚き、また知ることができたのは良かった。自分は HP とかは見るということが無いので、実際に行ってみたいという気持ちになった。

さきほど、中原さんから集落のこと年配者のことを取り上げるとあったが、なかなか年配の方が出ていないように感じる。自分は仕事柄、高齢者と接する機会が多く、そして元気な高齢者が多い。

島ぬ宝奄美っ子の年寄りバージョンみたいなものがあるといいのではないかな。年寄りがいて今の島があるのだということをもっとアピールしてくれるといいなと感じた。

師玉委員長

自分も何回か聴いたことがあったが、1週間通してテーマがあったと知らなかった。前の日の再放送なのかと思っていた。収録ものなので余裕をもって作っている内容という感じを受けた。

島ぬ宝奄美っ子はとても良いと思う。人前で話すということはやはり一度頭で考えて表現しないとイケないので子どもには良い教育になると思う。小さい子にどんどん出してもらってリスナーに引き込みたいという思いは私にはとてもあります。

師玉委員長

他に意見があるかた、スタッフの方でも感想・意見をお願いします。

一放送局 中原

水間さんからご指摘があったように、HP がわかりづらいという問題は局内でも感じておりミーティングを設け、現在鈴木がリニューアル作業を行っております。また、制作に米澤が加入したため番組制作にも少しの余裕が生まれています。ひとりで制作を行っていたときは前もって情報出すということが難しかったのですが、これからはそういった展開も考えて行こうと思います。

イモリの話ですがまったくそのとおりで、気をつけなければいけないと思います。その他表現のことについても努力をしていきたいと思います。あと、島ぬ宝奄美っ子の年寄りバージョンについては、以前収録を試みたが島口を聞き出そうとするあまりわけがわからなくなってしまい、ボツになったことがあります。やり方しだいでは可能であるとおもうので考えて行きたいと思います。

世門委員

奄美っ子のように、名前と年齢、今がんばっていることだけでも良いと思う。歩くこととかご飯を食べるとか絶対に思っていることはあるので。

水間委員

リポーターと高齢者の間に通訳的な方を頼んでみたりできないか。

一放送局 中原

そうですね。頂いた意見を踏まえて敬老のときなどにあわせて、やっていこうと思っています。

師玉委員長

新入スタッフの方から意見をいただければと思います。

-放送局 坂本

前の仕事柄九州各地を回りましたが、このラジオは地域密着なので内地の出身の自分からすると面白いのですがわかりにくいという面もあります。ここに住んで行こうと思っている自分にとっては島が身近に感じられるので良いと思っています。

-放送局 米澤

前職は鹿児島島の南日本放送というところにいました。大きい放送局にいたため、当然と思っていたことがここには無く戸惑っていることが多い。少人数で運営しているので仕方が無いが基盤がないので、これを徐々に作っていかねばと思っています。

番組制作に関しては、前職でも同じようなことをやっていたので島バージョンをやっている感じです。

また、自分自身が転勤族だったため島外から来て住んでいる人にとってはあまりにも島に執着しているのではないかと感じる時もある。週の 1 回少しの時間でも良いので島外・県外の方とつながれるような橋渡しのものを作っていけたらいいのかなと思っています。

水間委員

提案ですが、この前 2 周年記念で逆夕方フレンドのスタッフ登場編はすごく面白かったです。2 ヶ月に 1 度くらい出来事などを語ったら良いと思います。

また、このナキャワキャ島自慢は曲が入っていないためすぐに web にあげられるのでは？

島外の会員にとってメリットが少ないと聞く。Mixi のような SNS をつくって会員だけに配信するというのを考えても良いのではないかと？

世門委員

朝のあまねっとたるだーは群島がつながっていて良いなとおもう。ああいう形で鹿児島本土ともつながっていければ良いと思う。

また、夕方フレンドを聞いていて感じたことです。ゲストが子どもの回で一人の子がうましゃべれず「じゃああなたはいい。次の子」と切り捨てた風にきこえてとても嫌な気持ちになった。また翌週の同じ曜日には、まったくゲストの方がしゃべっておらず、パーソナリティだけがしゃべっていてなんだろう？と感じた。知っている子だったら他の方も嫌な思いをしていると思う。パーソナリティの方の力量とかもあるとは思いますが、そこは気をつけていただきたいと思いました。

師玉委員

朝の連続ドラマを見ていて、あまみ FM と重なる思いがして楽しく見ている。これから勝負になってくると思いますので、リスナーまたスポンサーなどを気遣って番組制作をしていって欲しい。

重田委員

ちょうど 3 月の末、本茶トンネル内で事故がありました。そのときにあまみ FM がすぐに道路状況の放送を行っていて、とても助かったという声を聞きました。周辺を通った方が情報を提供したのだと思うんですね。やはりあまみ FM は地域密着でこういう情報が一番大切だと思う。自分は催し物やトピックがあればあまみ FM に連絡したりしています。審議委員のみなさんも情報があつたら連絡をすると良いと思います。

(3) その他意見・ご要望

-放送局 鈴木

E スポの発生で新潟 FM が聞こえている報告がありました。また、3 秒間ほどザーという音と共に途切れるという現象も 2 件。あとは原因が不明ですが佐大熊町にて聞こえないという報告がありました。

五味委員

ザーとは言わずにまったく聞こえなくなるという現象も何度も体験しています。

大山委員

もしかするとラジオの機種によって雑音を出さない設計になっているのかも知れません。

-放送局 丸田

みなさんをお願いしたいことがあります。お伝えしているように、77.5 で他の局の放送を受信している場合があります。調査のためデータを収集していますのでし奄美の情報でないものを聞いたりした場合にはこちらまでご連絡を頂ければと思います。

最後に中原から改善報告します。

-放送局 中原

前回世門委員からもご指摘があった、ビジネスニュースについて改善点を申し上げます。

誰がどのような趣旨でしゃべっているのかがわかりにくいという指摘に基づき、番組始まりに趣旨の説明、CM ブレイク前後にゲストの説明、などを行うように変更しました。またビジネスニュースという趣旨なのかわからない番組名を「わあく work talk」という名前に変更しました。

わあく＝島口の仕事、work＝仕事、talk＝会話という意味です。

そして重田委員からご指摘もあった防災上の放送について、先日港町地区の火災の際には緊急放送をすることができました。今後流れを整備しながらこういったことにも力を入れていきたいとおもいます。

-放送局 麓

中原からもありましたが、先日 5/1 に 2 年ごしで奄美市と防災協定を結ぶことができました。

それをもって、県と市の予算で笠利と住用に中継局を建てる予定となりました。電波状況は改善されることになると思います。

7 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

次回審議会平成 21 年 7 月 2 日までに改善に努める

8 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

- ① 自社放送:平成 21 年 5 月 30 日(土曜日)17:30～「ゆふいニング・アワー」番組内で放送
- ② 書面の備置き:平成 21 年 5 月 27 日(土曜日)から、当該事項を記載した書面(議事録)を当法人事務局へ備置き、聴取者の閲覧希望に対応
- ③ インターネット:平成 21 年 5 月 27 日(火曜日)より当法人インターネットのホームページに転載

9 その他の参考事項 なし